

令和 8 年 7 月 26 日

「令和 7 年度自己点検・評価に係る学校関係者評価委員会」

1. 学校法人国際総合学園 国際情報工科自動車大学校における「令和 7 年度自己点検・評価」は、令和 8 年 6 月 26 日に前年度の点検評価結果に係る改善内容も視野に入れ、自己点検・評価を実施し、令和 8 年 7 月 22 日に学校評価委員会 4 名（欠席 2 名）に対し学内職員 4 名で報告を行い、本書のとおり報告書をまとめた。
本校の自己点検・評価については一般社団法人全国専門学校教育研究会の策定した、自己点検・評価報告書「作成ハンドブック・作成マニュアル」を基本に進めた。
2. 全国専門学校教育研究会版「作成マニュアル」の自己点検・評価基準をベースに、自己点検・評価を行い、その結果を根拠資料と共に提出。その過程において、不備な点等の改善について、今後の方向性を協議するとともに、次年度以降の取り組み課題とした。
3. 今後の課題として、令和 7 年度学校関係者評価を受け一定の方向性を持って、学校評価を進めて行くことにより、本校における質の保証・向上のなお一層の取組充実が図れるよう努めていきたい。

学校関係者評価報告書（「学校関係者評価委員会」報告）

1 建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標

自己点検・評価 3.6 学校関係者評価 3.6

1) 教育理念（建学の精神）

（教育理念）

「将来の職業に関する高い専門能力を追求しながら単に知識・技術教育に偏ることなく、広い視野と豊かな人間性を持った、創造性に満ちた人材育成の場」であることを教育の基本理念とし、常に変化していく時代に即した工学系専門教育機関として、地域社会の振興はもとより、国際社会の発展に寄与するものである。

- 2) 教育理念（建学の精神）・目的・目標は他者が確認できる状況を構築しており、1 から 3 の項目は達成している。4、5 の項目についてもほぼ適切に提示・公表できている。

■評価委員からの意見・質問等

「1 建学の精神・教育理念・教育目的・教育目標」についての意見・質問等はなかった。

2 教育の内容

自己点検・評価 3.3 学校関係者評価 3.3

- 1) 教育内容についてほぼ適正に取り組まが行われている。
- 2) カリキュラム編成、シラバス作成は滞りなく計画的に実施されているため継続して取り組む。令和9年度に向けてコマシラバス作成予定
- 3) 21 の項目「他の高等教育機関との連携講座等を行っているか」について姉妹校との連携実習として建築デザイン科がリノベーション実習を実施したことから評価を修正。今後も他校との連携を強化。

■評価委員からの意見・質問等

「教育の内容」については特に質問・意見はなかった。

3 教育の実施体制

自己点検・評価 3.8 学校関係者評価 3.8

- 1) 教育の実勢体制についてほぼ適正に整備されている。

■評価委員からの意見・質問等

・「3 教育の実施体制」についての意見・質問等はなかった。

4 教育目標の達成度と教育効果

自己点検・評価 3.8 学校関係者評価 3.8

- 1) 教育目標の達成と教育効果について適正に取り組むと評価が行われている。
- 2) 20 の項目については同窓会の案内と一緒に状況確認が出来るよう準備中。
Microsoft forms を使用予定
- 3) 21 の項目については母数が約 200 名程度と少ないため、個人が特定されないよう公表しない方針

■評価委員からの意見・質問等

・アンケート内容の項目について、追加案を頂いたためアンケートを修正し実施していく。

5 学生支援

自己点検・評価 3.3 学校関係者評価 3.3

- 1) 学生支援について入試から入学・在籍まで基本的な学生支援は構築出来ている。
- 2) 10 の項目「キャリアサポート関連の有資格者」については、前回の委員会での意見をもとに、すぐに必要な状況にないことと、ハローワークと連携しキャリアカウンセラーへの相談ができる体制があるため評価を修正している。
- 3) 20 の項目「卒業生への講習・研修」については、令和 5 年度に卒業後も支援を継続できる環境構築の一つとして、同窓会と連携し卒業生向けにセミナーを開催したが、希望者が少なく令和 6 年度、令和 7 年度ともに開催を見送った。

■評価委員からの意見等

- ・4 教育目標の達成度と教育効果の 20 項にあるアンケートに卒業生向け講話についての項目を追加し調査すると良いとの意見を頂いたためアンケート項目を追加する。

6 社会的活動

自己点検・評価 3.0 学校関係者評価 3.0

- 1) 社会的活動についてほぼ適切に取り組まが行われている。
- 2) 郡山市が進める地域を題材としたゲーム制作のワークショップ、ビッグツリーページェント(郡山駅前のイルミネーション施工実習)など地域活動に多数参加しているが、評価・単位認定は行っていない。

■評価委員からの意見・質問等

- ・「6 社会的活動」についての意見・質問等はなかった。

7 管理運営

自己点検・評価 4.0 学校関係者評価 4.0

- 1) 管理運営について基本的な管理・運営体制は確立されている。

■評価委員からの意見・質問等

- ・「7 管理運営」についての意見・質問等はなかった。

8 財務

自己点検・評価 4.0 学校関係者評価 4.0

- 1) 自己点検・評価は継続しており、報告書の作成と共に、適正に HP で公表している。

■評価委員からの意見・質問等

- ・「8 財務」についての意見・質問等はなかった。

9 改革・改善

自己点検・評価 3.8 学校関係者評価 3.8

- 1) 改革・改善について自己点検・評価は平成 25 年度より継続しており、報告書の作成と共に、毎年適正に HP で公表している。

■評価委員からの意見・質問等

- ・「9 改革・改善」についての意見・質問等はなかった。

その他

■評価委員からの意見・質問等

- ・アンケートは卒業 1 年後に実施する予定となっているが、履修内容が仕事に活かってくるタイミングは 3 年から 5 年後ではないかとの意見を頂いたため、1 年後、3 年後、5 年後と継続してアンケートの実施を検討していく。

以上

◆学校関係者評価委員

- ・ I G D A 日本 副理事長
- ・ 公益財団法人 福島県建築士会
- ・ 福島大学 教授
- ・ 光栄電気通信工業株式会社 代表取締役

◆学校側報告者

- ・ 副校長 菅野 浩二
- ・ 事務局長 星 明彦
- ・ 教務部長 山本 巧
- ・ 教務部長 鈴木 友二